

平成28年度 「市民の声（わたしの提言箱、市長への提言箱）」について（公表分）

受付月	件名	提言の要旨	回答の要旨及び問合せ先（抜粋）
4月	電車・バス共通乗車カードの導入	都市部にあるような交通系 IC カードの導入をお願いする	交通系 IC カードは、公共交通利用者の利便性向上に資することはもとより、利用者の増加にもつながることが期待されることから、今後、市内を運行する交通事業者等に働きかけてまいりたいと存じます。（総合政策課）
	雇用促進住宅の民間業者への売渡の提案	雇用促進住宅は解体せずにリフォームし民間業者に売り渡してはいかがか	雇用促進住宅の管理・運営は所有者である独立行政法人高齢・障害・体職者雇用支援機構が行っております。市としては、同機構による雇用促進住宅の譲渡・廃止の動向を注視しつつ、同支援機構による民間業者への売却が円滑に進むよう協力して参る所存です。（商工振興課）
	防災危機管理課の庁舎外への移転	熊本地震と同規模の地震が起こった際に使用できない状態になった場合を想定し、災害時に陣頭指揮を執る部署だけでも耐震性のある建物に移すべきではないか	震度 5 弱以上の地震が発生した場合は、災害対策本部を消防本部に置くこととしております。併せて、災害時における防災拠点機能と行政機能の維持などを踏まえた新庁舎の整備を最重要プロジェクトと位置付け、鋭意取り組んでいるところでございます。 しかしながら、御指摘のとおり、新庁舎の整備前に熊本地震と同規模の地震が発生した場合、現実問題として現庁舎では防災拠点としての機能を果たせなくなる可能性がありますので、御提言を参考に防災拠点としての庁舎のあり方を検討してまいります。（防災危機管理課）
	男女平等・共同参画についての意見と要望	国や自治体で定める男女共同参画への基本計画を定めたり各種啓発のための講座を設けたりする場合には、様々な観点を考慮に入れて策定していただきたい	防府市男女共同参画推進条例を制定し、また、防府市男女共同参画推進計画を策定して様々な取組みを進めております。 このたび頂きました御意見も参考にさせて頂き、今後も、男性も女性も一人ひとりがいきいきと活躍し暮らせる男女共同参画社会の実現を目指して取り組んでまいります。（社会福祉課）
5月	交差点へのポイ捨て禁止指導員の配置	清潔で美しい町づくりに向けて市職員を交差点に配置し啓発に努めてはいかがか	今回の御提言を参考とさせて頂き、ゴミのポイ捨て禁止を表示するのぼり等を作成し、定期的に市内の交差点等で啓発活動を行うことを検討してまいります。（生活安全課）

受付月	件名	提言の要旨	回答の要旨及び問合せ先（抜粋）
5月	自転車運転マナーの改善に関する施策の要望	市内高校生の自転車運転マナーが悪い。防府市として市民、特に学童生徒の自転車運転マナーの改善に効果のある施策を要望します	<p>一年をとおして継続的に交通安全に関する啓発活動を行っています。御指摘の高校生の自転車の運転マナーにつきましては、毎年、春と秋に市内の高等学校5校を順次訪問し、自転車通学の生徒に自転車安全利用についての啓発チラシを直接手渡しするとともに、自転車商組合の御協力による自転車の安全点検を実施し、自転車の安全利用を呼びかけています。また、各地で行われている交通立哨や防府警察署での巡回、防府市での広報車巡回のときなどにもルールが守られていない自転車運転には注意を呼びかけています。</p> <p>市内の小学校では、防府警察署の協力を得ながら「交通安全教室」を、また、中学校においては、新入生を対象とした「自転車教室」は全学年を対象にした「自転車点検」を実施し、交通安全の意識を喚起するとともに、自転車の安全運転について啓発する機会を設けています。</p> <p>今後も引き続き児童生徒の交通安全に取り組んで参りますが、市内で危険な自転車の運転をする児童生徒を見かけられた場合は、お手数ですが、その場でお声かけをいただくとともに関係教育機関にもお知らせくださいますようお願いいたします。（生活安全課）</p>
	養護教諭に補助員を配置すること	養護教諭の負担軽減のために補助員の配置をお願いします	<p>防府市教育委員会では、教職員や様々な専門スタッフがチームとして適切に役割分担をし、学校の教育力・組織力向上を目指す「チーム学校」の実現のために、「学校保健安全指導員」を雇用し、市内小・中学校の養護教諭の執務について指導助言を開始しました。養護教諭の執務が多岐に渡ること、その執務量が多いことから「学校保健安全指導員」の派遣により、養護教諭の資質の向上に努め、その結果として執務の効率化を図ることを期待しておるとのことです。なお、市内小中学校の一部においては健康診断の際の医療補助員の派遣も実施しておるとのことです。今後も、養護教諭の業務改善について教育委員会で検討してまいります。（学校教育課）</p>

受付月	件名	提言の要旨	回答の要旨及び問合せ先（抜粋）
5月	教育後援会費	P T A会費もとり教育後援会費もとらなければ学校運営はできないのでしょうか。できるだけ市の予算で運営できるようにしていただきたい	厳しい財政状況の中、それぞれの小・中学校が特色ある教育活動を推進するために潤沢な予算を確保することは困難な現状もございます。引き続き、教育委員会と連携を図りながら、市内各小・中学校の教育活動の充実のために予算の確保と執行に努めてまいります。（学校教育課）
7月	潮彩市場への野島航路の移転と隣接する空地にR Vパークを設置すること	道の駅潮彩市場に野島行きの船乗り場を移設し、隣接する空地にR Vパークを設置すれば活性化につながると思います	「野島航路移転」の構想につきましては、港の管理者であります山口県の港湾計画の中で「道の駅潮彩市場防府」の近接地への移転計画が明記されています。本市といたしましては、早急に実現することを望んでおります。 「隣接する空地にR Vパークを設置すること」でございますが、「道の駅潮彩市場防府」周辺の山口県が管理する緑地について、現在県において再整備の計画が検討されています。再整備の内容につきましては、市において本年（平成28年）5月末から6月中旬までの間、市民の皆さんのご参加をいただきワークショップを行ったところ、様々なアイデアが寄せられました。市といたしましては、「道の駅潮彩市場防府」を核とする「みなとオアシス三田尻」周辺が、「市民のみなと」として「にぎわい空間づくり」に向けた素晴らしい場所となるよう、山口県と協議を行う所存でございます。（市民活動推進課・河川港湾課）
	体育館へのA E D設置の要望	体育館を借りている団体が利用できるようにA E Dを体育館に設置してほしい	昨年度（平成27年度）からA E Dの屋外への設置を進めていたところでございます。既にほぼすべての小学校で移設を終了しており、（平成28年）初秋にはすべての小中学校のA E Dを屋外へ移設出来ることになっております。設置箇所については、学校によって異なりますが、体育館の玄関前や校舎の正面玄関前など、わかりやすい箇所に設置することとしており、クラブ活動や社会体育などで学校施設を使用される方々にも周知してまいりたいと考えているところです。これにより、平日はもとより休日や夜間においても体育館を利用される方でも、緊急時にはA E Dが使用できるようになります。（総務課）

受付月	件名	提言の要旨	回答の要旨及び問合せ先（抜粋）
8月	公民館事務機器の休日利用及び利用時間帯の延長を要望	休日や時間外も公民館事務所を開放してコピー機を使えるようにしていただきたい	事務室には貴重品等を保管しておりますことから、事務室の開閉につきましては、管理人ではなく公民館職員のみに行わせておりますので、公民館職員の在館中を除き、すべての公民館で使用をお断りしております。（生涯学習課）
9月	市政なんでも相談課の職員の対応	市政なんでも相談課職員の対応への不満	市民の皆様にあたる窓口対応につきましては、誠意ある対応に努めるよう指導徹底いたします。（市政なんでも相談課）
3月	「清潔な防府市の町づくり会社の設立」と「実行」	「清潔な町づくり会社」を設立し、道路・交差点・川の清潔化に向けて進めていただきたい	御提言の清潔な町づくりについて、市では会社を作るのは難しいところですが、平成28年度に防府市長を会長とし様々な団体の代表者を委員とする「安全で美しいふるさとづくり市民会議」を設置しており、この会議においてもポイ捨ての現状については問題提起がされております。この会議のように様々な団体や行政が情報を共有し、あらゆる機会を通じて、まずはポイ捨て防止の啓発の裾野を広げることにより、地道に意識ある人を増やし、一部の人たちがポイ捨てを行いにくい地域づくりを行っていくことが重要であると考えます。 しかしながら、汚れが特に目立つ箇所については、一時的に集中的な清掃作業を行い、ポイ捨てゴミを一掃する「実行」の機会を作っていくことも必要と考えます。なかでも、御指摘のあった駅周辺など交通量の多い街路やヘドロが多い河川等は、関係課で連携して取り組むとともに、県や国等に対してもこれまで以上に強く要望を行ってまいりたいと考えます。（生活安全課）
	防府市休日診療所の医療従事者の対応とトイレ数が少ないことについて	防府市休日診療所の医療従事者の対応とトイレ数が少ないことの改善を求めたい	休日診療所従事者に対しては、お客様の立場に立った心のこもった対応をするよう指導してまいりたいと考えております。また、休日診療所のトイレは、多目的トイレ以外に通常のトイレについても、お客様がご使用いただくために設置しているものです。今後は、案内表示板を設置し、お客様がトイレの位置を認識し易いようにするとともに、従事者に対しても、お客様へ御案内を行うよう指導してまいります。（健康増進課）

受付月	件名	提言の要旨	回答の要旨及び問合せ先（抜粋）
	提言に対するおもてなし観光課の対応について	有名なガイドブックに防府市を記載してもらおうよう行動をしたのか	<p>本市は、これまでもパンフレット、ポスターなどの紙媒体、ホームページや SNS など電子媒体を通じて、魅力あふれる防府市の観光資源の情報発信を行ってまいりましたが、御指摘のありましたガイドブックにつきましては、残念ながら掲載されておりません。</p> <p>本市としては、今後も、防府市の観光情報がガイドブックをはじめ、さまざまな情報発信の媒体に取り上げられ、防府市を知っていただき、防府市に来ていただけるよう、情報発信をしてまいります。（おもてなし観光課）</p>
	交通系 IC カードの導入促進について	交通系 IC カードが山口県では使用出来ない。この為、防府市民が不利益を被っている。この状態を解消していただきたい。	御指摘のとおり、交通系 IC カードを導入することにより、公共交通利用者の利便性向上が図られ、利用促進にもつながることが期待されることから、市といたしましても、今後、鉄道や路線バスの事業者に対して働きかけてまいります。（総合政策課）
3月	高齢者の免許証返納について	運転免許証返納後に不便な生活をしなければならない不安を解消するため、バス停の設置等について検討して頂きたい	<p>本市では、現在、地域全体の公共共通のあり方を示す「地域公共交通網形成計画」を平成29年度に策定することとしており、この計画の策定において、バス路線網の再編や、地域の実情に即した新たな交通サービスの導入などについて検討しているところです。また、本市では、高齢者の外出支援として、路線バスやタクシー運賃の一部助成制度を平成26年度から実施しておりますが、今年度（平成28年度）から適用年齢の引き下げによる対象者の拡大や、移動距離に応じたタクシー運賃助成など、制度の内容を大幅に見直し支援を行っているところです。</p> <p>今後、さらに高齢化が進む中で、運転免許証を返納された高齢者の方々が安心して暮らせるよう、本市にとって最適な公共交通ネットワークの確立に向けて取り組んでおりますので、本市を含め、全国的に推進されている移動支援としてのバス路線網再編を今しばらく見守っていただければと存じます。（総合政策課）</p>